

ごとう通信

第 276 号

令和5年12月1日

毎年恒例ですが、12月1日は「ふれあい歯科ごとう」の開業日です。その日は冷たい雨が降る日でした。2003年でした。そうなんです。あれから20年。もう驚きしかありません。開業した時は20年後なんて途方もなく先だと感じていましたから。

診療室は大きく手を加えていないので、開業時とほぼ変わりません。診療台2台も同じです。BGMを流しているCDプレイヤーは開業当時と同じBOSEですが世代交代はしていません。一番変わったのは、レントゲンがデジタル化したことでしょうか。受付周りは結構変化しています。

る先輩に頂いたもので、20年間、診療室とともに時を刻んでくれます。



サロンスペースは物が増えました。古い紙カルテなどの書類は自宅倉庫に移してあるのですが、それでもあふれてしまいます。ただ、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポットは開業時のままです。すげえ、20年も使えるんだあ！と思えますが、さすがにそろそろ交換期です。

診療室の設計時、シンプルで飽き

の来ないようなデザインを依頼した成果は出ています。今でもデザインは気にしていますから。

そして何より、20年近く通院していただいている方が多くおられます（実はその前からという方も）。本当にありがたいことです。初診時は小学校の低学年だったのに、すでに社会人になっていく方もいます。20年というのは世代を超えると痛感します。

次の20年はないかもしれませんが、少しでも長くできるよう頑張ります！

旅とコミュニケーション

個人的に、今年は「動き出しの一年」でした。コロナ禍でいろいろ控